

『大和市と厚木基地』

2 厚木基地に起因する諸問題について

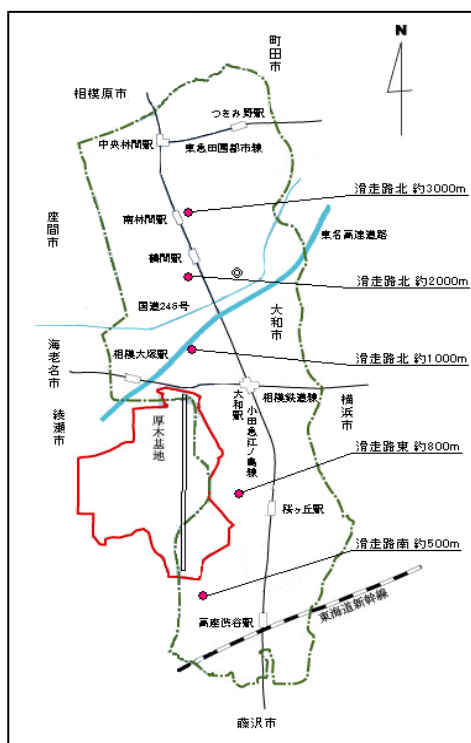
(3) 航空機の騒音測定

大和市では、市民が被る航空機騒音の実態を把握するとともに、国など関係機関への騒音被害軽減に向けた要請活動を実施する際の資料とするため、昭和40年代から航空機騒音測定を行っています。現在、自動記録騒音計を市内5カ所（県設置分2カ所、市設置分3カ所）に設置し、年間を通じて常時、航空機騒音（70 dB（デシベル）以上、5秒以上の継続音等）を測定しています。また、厚木基地周辺における航空機の飛行状況を目視観測することで、航空機騒音の測定データと飛行観測を総合的に捉え、状況分析を行っています。

【自動記録騒音計による騒音測定調査地点概要】

測定地点	設置者	騒音計	測定条件	調査開始年月
滑走路 北約3 km	大和市	リオン社製 NA-39	70dB 以上、5秒以上 の継続音など	昭和53年10月
滑走路 北約2 km	神奈川県	リオン社製 NA-39	//	昭和53年11月
滑走路 北約1 km	神奈川県	リオン社製 NA-39	//	昭和44年12月
滑走路 東約800m	大和市	リオン社製 NA-39	//	昭和45年1月
滑走路 南約500m	大和市	リオン社製 NA-39	//	昭和45年12月

【自動記録騒音計設置場所】



【3軸屋外用マイクロホン】

